福祉のまちづくり懇談会

In 野塩地域市民センター 令和4年6月16日(木) 福祉のまちづくりを進めていくため、市内6か所で福祉のまちづくり懇談会(以下、懇談会)を開催しました。この日の参加者は全員で17名。地域の方や自治会、民生児童委員、地域活動者、NPO法人、福祉施設の職員、中学生などが集まり、話し合いを行いました。

地域課題は?その解決策は?目指すはどんな地域?

現在策定をすすめている第4次清瀬市民地域福祉活動計画の説明の後、少人数のグループに分かれ、グループごとに話し合いをしました。個々に地域課題感じていることを考えたのち、グループ内で共有しました。さらに、その課題解決のためのアイディア出し、目指したい地域像について意見交換をしました。最後に、それぞれのグループでどのような話し合いが行われたか発表し、共有しました。



話し合いの様子

様々な地域課 様が出てきま した

- 〇近くにお店が少ない、重い荷物を運ぶのが大変など普段の**買い物**に関すること
- ○坂道が大変、きよバスが少ない、市役所が遠い、階段が大変など**移動**に関すること
- ○防犯、大雪、災害時の担い手、避難場所など**災害**や**安全**に関すること
- 〇コロナで少なくなった地域の**つながり**や、世代を超えた住民同士の**交流**に関すること
- 〇閉じこもり、孤独、関わりが持ちづらい方など気になる方の**見守りや支援**に関すること
- ○家事や ICT のことなどちょっと困った時の相談や相談相手がいないなど**相談**に関すること
- 〇小学校が身近に感じにくい、老人いこいの家が使いづらいなどの**地域の場**に関すること
- 〇自治会の理解者不足や高齢化等**自治会活動**に関することなどなど



解決のためのアイディア

- ・近所の人や中学生。大学生がちょっと手助け
- ・趣味やおしゃべり、体操などで気軽につながる場
- きよバスを増やすなど行政の力
- ・地域パトロール
- ・移動スーパー、宅配システムなど買い物の充実
- ・スマホ操作やオンラインをサポートする人
- ・認知症の人たちを交えた交流会
- ・学校をコミュニティスペースに などなど

目指すはこんな地域!

- ●近くの他人になろう
- ●昔子どもだったおとなと明日大人に

なる子どもとつながる

- ●何気ない会話ができる
- ●出かけたくなる地域
- ●「ずっと住みたい」と思える地域

出された課題はどれも解決したい大事なものです。「近所の方を大事にしたい」「坂道を一緒に上る」という声も聞かれ、一人ぼっちがない地域づくりが大事だと再確認した場となったようでした。すべてを一度に解決することは難しいのですが、課題解決に向けて、住民同士の顔の見える関係づくりやいろいろな人が活躍できる場づくりが重要となりそうです。

「この地域をよくしていきたい!」と思っている方なら、どなたでも参加できます。一緒に地域をよく する取り組み、進めていきませんか。

興味を持たれた方はお気軽にお問い合わせください。 電話 042-495-5333 (地域福祉係まで)

-第4次地域福祉活動計画策定中-

その他、福祉情報や地域活動等も情報発信 しています

社協ホームページはこちらから▶

